

世界で最も歴史のある英国の国際ビール品評会  
“ブルーイング・インダストリー・インターナショナル・アワーズ 2011”  
**『アサヒ スーパードライ』が最高賞の  
“チャンピオンビール”を受賞**  
～日本の大手ビールメーカーでは初の受賞～  
～世界各国のビール醸造のプロが味わいと品質を評価～

アサヒビール株式会社（本社 東京、社長 泉谷直木）が英国においてシェパード・ニーム社（本社 英国・ケント州ファーヴァシヤム）を通じて製造・販売する『アサヒ スーパードライ』が、4 月 12 日（火）に英国のロンドンで開催された「ブルーイング・インダストリー・インターナショナル・アワーズ 2011」（以下、B I I A）の表彰式において“樽詰ラガー部門”の最高賞となる“チャンピオンビール”を受賞しました。

B I I A の全 9 部門においても“チャンピオンビール”受賞は、125 年の歴史を持つ本品評会の現存する過去の受賞歴の中で、日本の大手ビールメーカーでは唯一かつ初となります。



B I I A 表彰式（左：アサヒビール欧州統括支店 都築孝治支店長）

### ■「ブルーイング・インダストリー・インターナショナル・アワーズ」（B I I A）とは

通称『「オスカー（アカデミー賞）」ビール審査会』と呼ばれ、英国で数年に一度開催されている世界で最も歴史のある国際ビール品評会です。本年の品評会は 125 周年記念大会が英国中部の都市であるバートン・オン・トレントにおいて 2 月 9 日から 2 月 11 日に開催されました。

この品評会において、『アサヒ スーパードライ』は“樽詰ラガー部門”のクラス 2（アルコール度数 4.8～6.9%）において同クラスの最高賞となる金賞を受賞しました\*。 ※2 月 18 日ご案内済み

今回開催された表彰式では、品評会における **9 部門 32 クラスの金賞受賞銘柄の中から各部門の最高賞である“チャンピオンビール”が 9 つ選出**されました。

～B I I A の部門・クラスについて～

- ・“樽詰ラガー部門”のほか、“樽詰エール部門”“少量容器ラガー部門”“少量容器エール部門”など 9 つの部門があり、それぞれアルコール度数などにより 32 のクラスに分けられ、品評会においてクラスごとに金・銀・銅の各賞が与えられます。さらに、表彰式では金賞受賞銘柄の中から 9 つの部門の最高賞となる“チャンピオンビール”が選出されます。

～B I I A の審査について～

- ・審査は、世界各国のビールメーカー・醸造所の醸造部門の責任者や品質管理マネージャーなどにより構成される 30 名の審査員によって、銘柄を提示しないブラインドテイastingで行われ、味わい、品質などを総合的に評価し協議のうえ賞が与えられます。

～本年の B I I A 出品数について～

- ・本年は、9 部門 32 クラス計で世界 42 カ国から 796 銘柄のビールが出品されました。

## ■英国における『スーパードライ』の状況について

- ・1995年に『スーパードライ』の輸出を開始しました。当時の販売実績は約1万箱（大びん 633ml × 20本換算、以下同）でした。
- ・現在はシェパード・ニーム社を通じて製造・販売しています。
- ・2000年1月からヨーロッパ市場向けにスタロップラーメン社（本社 チェコ・プラハ）にて『スーパードライ』の現地生産を開始しました。
- ・2005年9月には、英国内での販売が好調であることを受け、シェパード・ニーム社での現地生産を開始しました。2007年1月からは同社との契約をライセンス契約に切り替え、製造から販売・マーケティングを一貫して同社が行うことで業務用市場を中心に『スーパードライ』の売上拡大およびブランド価値の向上に取り組んでいます。
- ・2010年の英国における『スーパードライ』の販売実績は前年比2割増の約40万箱、同社と提携前の2004年の16万箱と比較すると約2.5倍に拡大しています。
- ・同社との提携により業務用の樽詰ビールの取扱店は2004年の約10店から2010年の約600店と60倍に拡大しています。樽詰ビールの取り扱いは、ターゲットのヤングエグゼクティブ層（若年富裕層）に合わせスタイリッシュなバー業態を中心に、プレミアムビールブランドとしての認知が高まっており、現地のレストランやバーにおいても大幅な取扱店数の増加につながっています。
- ・また、飲食店での取り扱いは、ロンドンのみでなくリバプールやマンチェスターといった周辺都市にまで拡大しています。



（写真）『スーパードライ』は英国のレストランやバーにおいても取り扱いが増えている



（写真）英国・ロイヤルアルバートホールで販売されている『アサヒ スーパードライ』

ロイヤルアルバートホールは1871年にオープンした世界的に有名なコンサートホールで、クラシック、ジャズ、オペラ、ロックなどの音楽イベント、ダンス、講演など多彩な催しが毎日行われます。5000人以上を収容でき、現在『スーパードライ』は会場内13のバーおよび売店すべてでメインビールとして販売されています。